



下層 こしなげし 腰長押

補修した腰長押を取り付けました。

この部材です

上層 のたるき 野垂木

上層の屋根の下地となる野垂木を取り付けました。



上層 のじいた 野地板

野垂木の上に野地板を打ち付けました。



どうばんすば
銅板捨て張り

しなのき
品軒

しなのき
品軒

妻側の屋根の最上部に、銅板の捨て張りをした上に、品軒という部材を取り付けました。

この部材です

おおとびら
大扉

北側の大扉を吊り込みました。




構造補強 完了

最上層の鋼材が木部と繋がれ、構造補強が完了しました。

最上層補強材



<p>屋根工事 <small>のきづけ かたど</small> 上層 軒付 型取り</p>
<p>軒付の曲線部分の型取りを行っています。銅板の継目が美しく並ぶように、注意しています。</p>
<p>この部材です</p> 
<p>(公募写真)</p>

<p>屋根工事 <small>からばふ</small> 唐破風 軒付 型取り</p>
<p>唐破風の軒付も型取りし、銅板の継目の割付を行いました。</p>
<p>この部材です</p> 
<p>(公募写真)</p>



<p>屋根工事 唐破風 軒付 材料加工</p>
<p>軒付に合わせて割り付けた型紙は、すべて形状が異なります。そのため、型紙に合わせて、印をした後で、ハサミで一つずつ切っていきます。</p>

